

【令和7年度 全校生徒数】748名

※令和7年5月1日現在

ごあいさつ

高知中央高等学校 校長 堤 知之

本校の校訓は「自主独立」です。私たちはこれを「自らを主人公として独りで立つ」と読み、その精神を教育の根幹としています。

人生は一人ひとり異なる舞台であり、生徒には自らがその舞台の主人公として活躍してほしいと願っています。「独りで立つ」とは、人としてしっかりと自立し、自分の人生を切り拓く力を身につけることです。同時に、高校生活で出会う仲間とのつながりも大切にしてほしいと考えています。

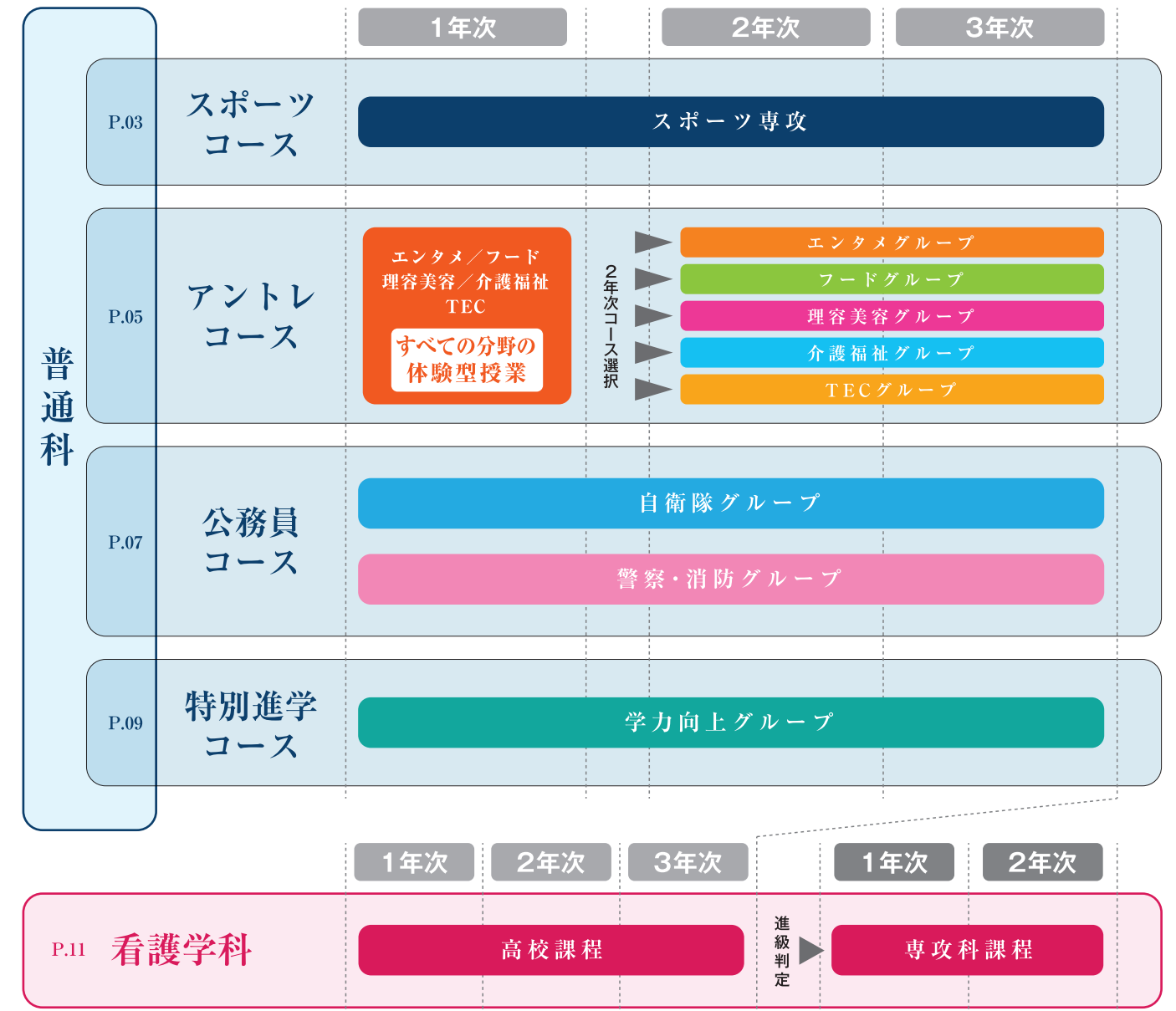
互いに支え合い、刺激し合う経験は、自分をさらに成長させる大きな力となります。本校では、生徒一人ひとりの夢や希望を尊重し、それを実現するために全力でサポートいたします。日々の学びや活動の中で味わう喜びや苦労、成功や失敗、そのすべてが将来に生きるかけがえのない財産となります。どうか結果にとらわれることなく、努力や挑戦を重ねていくその過程を大切にしてほしいと考えています。

この三年間が、将来への確かな一歩となるよう、私たちは共に歩み、見守り続けてまいります。



自らを主人公として
独りで立つ

自主独立の校訓のもと、時代のニーズに合った学びのシステム



これからの時代のニーズに合った教育方針・進路を提案!!
本校では「二刀流(勉強と部活の両立)」を推奨しています!

社会では「人との関わる力」かつ「向上心ある人材」が求められています。
本校では部活動以外にも様々な学校行事を通して人との接し方を学ぶ場を多く準備しています。
本校卒業生は、「元気で笑顔があって気持ちがいい」「職場にもすぐ馴染み、諸先輩方にも可愛がられ、仕事の覚えも早い」など、多くの就職先企業、進学先学校から高い評価を頂いています。

